

るといのはおかしい。

福島 今回の会合に先立ち、栃木・福島・群馬・茨城の4県で作っている関東道では旧エリアマネジャーの間で会合が持たれた。参加については前向きに検討したいとのことであった。ただ、群馬では「生活者主権の会」というのを既に作っていて、独自活動を中心とする部分と、大前通信を中心とする部分がかかれざるを得ない。

広島：我々は何がどうでも名称は変えたくないし必要ないと思っている。

神戸：神戸は一応、平成維新としては活動を終了している。

九州：九州は今まで通りで終了している。

兵庫：兵庫は7月に解散したが、会員の間では中央の行動が無責任だという批判が強い。6月の解散について、3年間の総括を明確にしてゆくべきだ。これからのためにも、放っておいてはいけぬ。(ここで「そんな悠長なことはやってられない。オールクリアして、これからのことだけかんがえればよいではないか。」との意見あり。)

岡山：休眠状態だが、運動の種類としてはメリットがあるので、どうなろうと賛同する。

高知：広島の盛り上がりがあり、新しく関わっていきたい。

4. 今後の方針：

最後に司会・高崎氏より「全国組織は地球人ロゴを使用し、そのもとで行動するということが重要であり、一定のOBは必要である。全国協議会を今後、この会とは別の位置づけで結成するため、とりあえず各エリアで連絡スタッフを決めて欲しい。」との声明があり、各地の担当として小笠原・青田・江頭・関・高山・当真・高崎・藤岡の8名が決まった。

.....

提唱者・大前研一さんの談話

文責：長谷川文昭

イヤア、オートバイの練習してて、こんな顔になってしまった。

灯を消さないために、2つ、「大前通信」と「道州毎に」。

私としては、国民の意識を計りかねた。議員は何もやってくれなかった。一昨年12月まで、アドバイザー・ボードの意見を聞いていた。「応援団の応援団では・・・」「直接やる(が、支援はやってくれなかった。「敗戦記」に書いた。)

自分で思ったことをやる。――相談出来ることではなかった。皆さんに多大な迷惑をお掛けした。開かれた運動(ルースな)であって、タイトな組織ではない。95/6月で立ち切れになった、首都圏道40%――NON!!だった。

企業家・アタッカーにとっては、今こそチャンスだと呼び掛けた。金融―財政―雇用―教育(家庭)の順で深刻化する。世界へ開かれた関係をもつこと、生活者(若い人に負担をしわ寄せ、)犠牲を強いてると言う意味において、戦前とは違うと言って来た。ところが、それらを「単純に一括して危機としてしか語れない」状況がある。「やっぺいこう！」から「やっぺればよかったネ」にトーンダウンしてしまっている。「運動として続けていこう」「発信だけは続けていこう」「理念を継承していこう」

地方自治体・特に第3セクターの赤字は、100兆円予想以上である。2,200万円になる。500万円の収入のお父さんに、1,000万円(国鉄の繰り延べ)臨海副都心、見通ししないで更に1,000万円。会の運動より、それを越えて悪化し続ける。「胸を張る。」選挙で全国廻って分かったことは、国民

全体はそっぽを向いてた。大賛翼政会的・日米開戦やむなし――公的資金やむなし。

血液型のA、Bを混ぜると死ぬのは分かってる。一つの考え方で統一は難しい。JUST DO IT 世の中には、もっとも大きな悪があり、内輪で理念闘争してるのは、ウンザリです。――全共闘の最後を見る思いがする。自分達の正しいと思うことをやる。一つの方向は、はっきり出てる。運動方針は合意できてない。少なくとも私は、自分で出来る限りのことをやる。今の段階は、思い思いにやる方がよい。自分が正しいと思うものを、他に強制せずにやればよい。連絡を取り合う――OK 議論はたくさん(もうイヤだ。)皆が助け合う――OK 来年は、教育論に力を入れる。春にジャパントイズから女性向けの本が出る。世の中に広めるために、TV番組を作る企画を進めて来た。

1. TV東京(12)日曜日11:00から30分、インターネット関連、IBM・ジャストシステムがスポンサー、ファミリー向け(日本テレビのおたく的・深夜やってるのは違う)

2. 土曜日の夜10時から、TBSで1時間「がらがら日ポン」ゴールデンタイム(いい国つくろう)4/27から、スポンサーは大前軍団30億円/年。<考えなくなった日本人に考えてもらう>

3. 自然派・バイクに乗って世界に行く 3ヶ月に1回・2時間物・スペシャル番組

4. 大前世界を語る 2ヶ月に1回・2時間物・現地から報告

「敗戦記」に書いた関係で、電通のいやがらせ(係りがいる)があるが、TV局(大前は選挙で、番組を放り出す)でなく、スポンサーと話をつめてる。ドンデン返しも、なきにしもあらずだが。

「大前通信」(<電子フォーラム>は、対話型になって来てる。)今後は対話型のものを入れていきたい。ライト・ブレインの中村さん、「お知らせ(各地の活動状況)」を作ってもらおう予定だ。今年の5月、平成維新の会を凍結すると言って、選挙に使った。私のミスイクだ。使はざろう得なかった。

95/12会の廃止をする。1億5千万円あるが、閉鎖する。政治団体として自治省に廃止届けをだす。私の、2億円とは別である。これから昔の活動を、そのままやっていると、訴訟の対象になる。計画倒産ではない。この話はもうして頂きたくない。債権者とは、話し合ってる。社会倫理として、訴訟になるかどうか未定だ。政治団体の「都民リーグ」はある。赤字6億円の内訳2億3千万円は参院選6千万供託金あとは、都知事選・諸々。

電話30台、FAX、アップル・パソコン等リース物件が残ってる。いくらでもいいから売りたい。来週ファイアーセールをやる。

「大前通信」に対して、首都圏(東京)は「3,000円に入れ」と言ってる。敵対的な印象を持ってる。「かなりの人に電話した。」結果だ。「大前通信」は1,000人近い。オピニオン紙としていきたい。任意団体からの入会のバックはまだ生きている。電子フォーラムは会議室の1~4おまけ・無料(必ずしも釈然としない)5~20が有料(政策提言型市民運動・私は毎日、海外にいても入ってる=アクセスしてる)になっている。平成政策研究所・新塾の中に都議養成・政策学校・学校=アタッカーズ(任意団体ではまずいので、会社にした。)

最後に、要請があっても、話し・一筆書いてくれは、しない。全国を廻って、国民の危機意識のなさ!?'エネルギーがぬけた!!'次のうねりにチャレンジする――ハイになれる。流れが、必ず<反転>して出てくる。